
漏水検知器 取扱い説明書(施工者様用)

1 本体の準備方法

本体の電池部分に放電を抑制するために、透明な絶縁体が挿入されていますので絶縁体を抜取ってください。抜き取る際に電池も一緒に抜き取れる場合が有りますので電池を正しい位置に差し入れて下さい。
入れ過ぎ・不足等の時、動作しない事が有りますので御注意下さい。

2 設置時

設置場所にて、一度本体のブザーが鳴るかを確認します

確認方法、濡れた手で上下どちらかの電極部分を短絡します

本体が正常に機能していれば、必ずブザーが鳴り始めます



注意

本検知器は、発砲時に多量の電流を要しますので、試験は設置時のみ1回でお願いいたします。

本体に設置してあるスイッチで、ブザー音を停止させます

本体の両脇をもって丁寧に設置場所に置きます

この時、電極に触ると再び、ブザーが鳴ります

3 設置後

注意喚起の為に、以下のシールを貼ります

貼ることについては、デベロッパー・設計事務所との事前協議が必要です

貼付けシール例

床下に水漏れ検知用の簡易型漏水検知器が設置してあります。水漏れを感知するとブザー音が鳴りますので、点検が必要です。管理会社まで連絡して下さい。
ブザー音を止めるためには、このシールが貼ってある近くの床改め口より、本体を取り出し電池ホルダー近傍にある、スイッチ（黒色）を押してください。ブザー音は停止します。